

とうかい



夜空を染め上げた想い みんなが一瞬に捧げた



地域の方のご理解、前日の設営・当日の運営・翌日のごみ拾いなど、花火大会の運営にあたり多くの

皆様のご協力をいただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。東海まつり実行委員会

「はじまりを創る」

—— 大空マルシェにかけた想い ——

皆さんは「大空マルシェ」をご存じでしょうか

東海村の村松エリア

伊勢神宮の分霊を祀る「大神宮」

日本三休虚空蔵尊の一つ「村松虚空蔵尊」

歴史深きこのロケーションで

東海村の歴史と文化の魅力を次世代に伝える

新たなイベントが平成25(2013)年に誕生しました

大神宮の「大」と村松虚空蔵尊の「空」

一文字ずつを冠し「大空マルシェ」と名づけられたマルシェ

東海村の四大まつりの一つに数えられるまでに成長し

今年、10回目の節目を迎えます

地元の方々に支えられ、多くの方に愛されるイベントは
どのように生まれたのか

今回は、大空マルシェを創り出した仕掛け人とも呼べる

東海村観光協会会長の川崎敏秀さんと

一般社団法人ラフェット・デラール代表理事の切敷明彦さんに
当時の想いと次世代への継承についてお話を聞きました

予想を大きく上回り、多くの人でにぎわった第1回大空マルシェ(2013.10.13)

歴史と未来の融合

村の四大まつり
「大空マルシェ」が誕生した年
からずっと、春の「さくらまつり」、夏の「東海まつり」、秋の「I-MOのまつり」と合わせて、「大空マルシェ」は東海村の「四大まつり」の一つだと言いつけてきました。

振り返ってみると、「大神宮・村松虚空蔵尊」の歴史深きロケーションと、そこに住んでいる方々の温かさも含め、「村松地区の良さをPRしたい」「かつての活気あふれる街の雰囲気を取り戻したい」という強い想いから始まったと思います。当時ブームになりつつあった若いクラフト作家さんたちが活躍できる舞台や、キッチンカーを呼び込むような「オシャレな空間をつくり出せば、東海村が誇る歴史的建造物を掛け合わせた斬新なイベントが生まれる予感のようなものがありました。『時代の風』を読んだ感覚がありましたね。

これまで、東海まつりをはじめとする数多くのイベントを仲間と共につくり続けてきましたが、毎年、熱中していました。時には夜中まで言い合いをすることもありましたが、ひとえに「みんなを喜ばせたい」という想いが強かったからこそだと思

ます。その想いが「伝統」となつて今でも受け継がれています。が、一方で、「若い世代が主役になる」「若い世代を引き込む」新たな仕掛けも必要だとも考え始めていました。そんな中で、さまざまな想いや時代の流れをうまく結び付けられたのが「大空マルシェ」だったと思います。

実は、「大空マルシェ」の最初の企画書には、「東海村松マルシェ」と書いてありました。今思えば、良いネーミングが見つかって本当に良かった…(笑)。やると決まった時から、毎日のように打ち合わせやら現場作業やらに明け暮れていました。次から次へとアイデアがあふれ出てくる感覚がありましたね。

つながりをつくる

東海村の人は、とにかく真つすぐで、世代を問わず「人をつなぐ」ことがうまい地域性があると感じています。「みんなと一緒にやろう」と一つになれる。それも、ずっと住んでいる人も、村外から引っ越してきた人も分け隔てなく。

ですので、私たちはもつと若い世代の方々に「まちづくり」に関わってもらいたい、一緒に時代をつくっていききたいと思っています。



川崎 敏彦 さん

大空マルシェ実行委員会委員長

「大空マルシェ」は、東海村のさまざまなイベントに関わってきた東海村観光協会会長の川崎さん、一般社団法人ラフェット・デラール代表理事の切敷さんを中心に、村の歴史的観光資源である大神宮・村松虚空蔵尊を会場に、多くの賛同者のご理解とご協力を得てつくり上げられ、東海村の新たな祭りとしてスタートしました。実行委員会や出展者の皆さまのご協力により、参加者全員でつくり上げるイベントとして開催を重ね、東海村発足70周年を迎えた今年、「大空マルシェ」は10回目の節目を迎えます。今回は、開催時間を午後3時30分から9時までに変更し、5組のアーティスト、21台のキッチンカー、6団体による食品販売に加え、新たに大空BARも登場します。

ライトアップされた幻想的な空間で、音楽と食、そして会場に集う人々との交流をお楽しみください。

川崎 敏秀 さん

東海村観光協会 会長

切敷 明彦 さん

一般社団法人
ラフェット・デラール 代表理事



三重宝塔



虚空蔵堂拝殿



大神宮拝殿



WC

"HERE"
LIVE



空フードエリア



仁王門



WC



大フードエリア

大空マルシェ

大神宮・村松虚空蔵尊

Music
ミュージック
2025

10/4 SAT (荒天中止)
入場無料

15:30-21:00
大神宮・村松虚空蔵尊
特設ステージ 及び 境内 (村松8)

大空マルシェ2025
TIMETABLE
10/4 Saturday

15:30-15:45 東海太鼓保存会

16:30-17:15 SPECIAL OTHERS ACOUSTIC

17:45-18:15 廣原 武美

18:45-19:15 Bray me

19:45-20:30 元ちとせ



元ちとせ

鹿児島県奄美大島出身。2002年「ワダツミの木」で鮮烈なデビューを飾り、唯一無二の歌声で圧倒的な存在感を放つ。2015年、平和への思いを込めたカバーアルバム『平和元年』で日本レコード大賞企画賞を受賞。



Bray me

今を生きる女性4人のリアルなメッセージとこびることのないストレートなロックサウンドで、バンドシートの大本命へと真正面から勝負を挑む。



SPECIAL OTHERS ACOUSTIC

「SPECIAL OTHERS」のメンバーによるアコースティック・プロジェクト。いつもの楽器をアコースティック楽器に持ち替え、2014年に活動開始。デビュー10周年となる2024年には3rdアルバム「ORION」をリリース。



廣原 武美

東海村出身。2002年、全国津軽三味線コンクール大阪大会にて最高峰部門初代優勝。伝統と革新を追求し、アメリカ・ヨーロッパ・アジア各地で活躍中。



東海太鼓保存会

国際色豊かなメンバーで構成。福祉施設をはじめ村内各所で演奏活動を重ね、「東海太鼓」の魅力を地域に広く伝えている。

詳細情報ははこちら



大空マルシェ HP

大空マルシェ Instagram



大空マルシェ 駐車場情報



姉妹都市・アイダホフォールズ市から 学生訪問団が来村しました



7月24日から8月4日までの12日間、村の国際親善姉妹都市・米国アイダホフォールズ市から学生訪問団14人(学生11人・引率者3人)が来村しました。今回はコロナ禍前の規模・日数での受け入れを再開し、学生は全泊ホームステイを体験。関係者ら約100人が参加した歓迎会では、昨年アイダホフォールズ市を訪問した東海村の学生訪問団員たちと、1年ぶりの再会を笑顔で喜ぶ姿も見られました。

交流プログラムは東海村姉妹都市交流協議会ユースグループが中心となって企画。J・PARCや歴史と未来の交流館など東海村ならではの施設を訪問・見学したほか、中学校の部活動や和菓子作りなどの日本文化を体験し、さまざまな人と交流を深めました。またファミリーデーでは、東京観光や大阪・関西万博訪問、花火大会の観覧など、それぞれがホストファミリーと楽しい週末を過ごしました。互いの思い出を語り合い、別れを惜しみながら大いに盛り上がった送別会。東海村で出会った人々のおもてなしに対し、皆さんの感謝の声が聞かれました。

9月10日(水)から20日(土)にかけては、伴教育長を団長とする東海村一般訪問団がアイダホフォールズ市を訪問し、現地の方々と交流する予定です。

【問い合わせ】東海村姉妹都市交流協議会事務局(政策推進課内) ☎282局 1711 内線1306



日本の国民食!? カレーライス作り



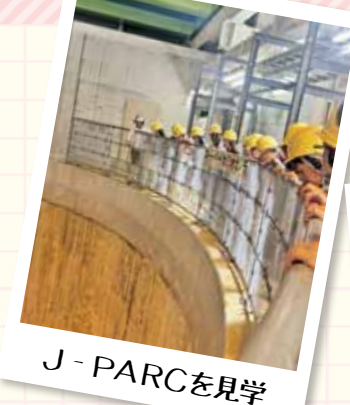
歴史と未来の
交流館で
昔遊びに挑戦



和菓子作りにチャレンジ



歓迎会のテーマは「日本の祭り」



J-PARCを見学



東海南中学校で
部活動(弓道)を体験



東海高校での茶道体験

なぜか(?)
学生たちの印象に
残ったという、
スワンボート体験



千波湖でスワンボートを楽しむ

内陸にあり、州の大部分が
山岳地帯のアイダホ州。
普段なかなか海に行けない
学生たちは大興奮!
みんな夢中で遊び、
滞在時間を延長!



大洗サンビーチでの海遊び

すてきな思い出を
ありがとう!
また会える日を
楽しみに!



成田空港にて笑顔でお別れ

ガラス製の
「ドリームキャッチャー」が
贈られました



送別会での記念品交換

あなたも国際交流しませんか?

東海村姉妹都市交流協議会では、訪問団の派遣・受け入れや外国人との交流イベントなど、一緒に国際交流の活動をしていただける会員(一般会員、学生会員(ユースグループ)、家族会員、団体・賛助会員)を募集しています。

詳細はこちら! /



▲東海村姉妹都市
交流協議会HP

行程表

期 日	内 容
7月24日	東海村到着、対面式
25日	村長表敬訪問、見学・体験(歴史と未来の交流館、東海消防署、(株)鈴木ハーブ研究所)、歓迎会
26・27日	ファミリーデー
28日	カレーライス作り、アクアワールド茨城県大洗水族館見学、村内ショッピング
29日	部活動体験(東海南中学校)、海遊び(大洗)
30日	弘道館・偕楽園散策、スワンボート体験(千波湖)
31日	高校生との交流(県立東海高等学校)、J-PARC見学、和菓子作り体験
8月1日	日帰り旅行(横浜方面)
2日	ファミリーデー
3日	ファミリータイム、送別会
4日	見送り式



山田村長を表敬訪問

12日間の
ホームステイ、
お世話になります!

ホストファミリーと対面



国勢調査2025



▲総務省統計局／
国勢調査2025
キャンペーンサイト

いよいよ令和7年国勢調査が始まります！

5年ごとに実施している国勢調査。令和7年国勢調査がいよいよ始まります。
9月20日(土)から、総務大臣に任命された調査員が各ご家庭を訪問し、調査票を配布します。国勢調査は統計法により報告の義務があるとても重要な調査ですので、ぜひ皆様のご協力をお願いします。

調査のスケジュールと流れ

9月20日(土)
～30日(火)

調査票の配布期間

調査員が各ご家庭を訪問します。その際に、世帯主の氏名、世帯員の人数をお伺いし、調査票を配布します。

9月20日(土)～
10月8日(水)

回答期間

回答方法に合わせて、以下の期間中にご回答ください。

【インターネット回答】

9月20日(土)～10月8日(水)

【調査票(郵送提出)での回答】

10月1日(水)～8日(水)

【調査票(調査員提出)での回答】

10月1日(水)～8日(水)

10月17日(金)～

調査票回収期間
(未提出の場合)

回答が確認できなかったご家庭は、調査員が訪問し、再度ご協力をお願いします。



回答はぜひ、インターネットで！

調査への回答は、以下の3つの方法から選べます。

おすすめ!

① インターネット回答

配布された封筒の中にある「インターネット回答依頼書」を見ながら、インターネットサイトで回答する方法です。

ポストへの投函や、調査員との調査票回収の日程調整が必要ないため、便利です。ぜひインターネット回答をご利用ください。

【調査票に記入する回答方法】

② 郵送提出での回答

配布された封筒の中にある調査票に記入し、提出用封筒に入れて、封をした状態でポストへ投函してください。

③ 調査員提出での回答

記入した調査票を調査員が回収に伺います。※封筒に封をした調査票の内容を、調査員が見ることはありません。

【インターネット回答をしたい方へ】支援ブースにお越しください！

「自分のスマホやタブレットからインターネット回答をしたいけれど、やり方がよく分からない…」という方や、「インターネット回答をしたいけれど、スマホを持っていない…」という方は、配布された書類をお持ちの上、ぜひ気軽にお越しください。

日時▼9月30日(火)から10月2日(木)までの午前9時30分～正午

場所▼イオン東海店(1階・フードコート付近)

その他▼スマホ等をお持ちでない方でも、役場で用意するタブレットを用いて回答できます。

【問い合わせ】政策推進課計画調整担当(☎282-1711 内線1306)

マイナ保険証を
活用して救急業務を
円滑化

10月1日(水)から「マイナ救急」 実証事業が全国で始まります



▲マイナ救急HP

「マイナ救急」とは、救急隊員が傷病者等の同意の下、マイナ保険証(健康保険証として利用登録したマイナンバーカード)を活用し、傷病者が過去に受診した病院や処方された薬等の医療情報を閲覧して、適切な搬送先医療機関を選定する仕組みです。

マイナンバーカードの保険証利用登録やマイナ保険証の携行など、「マイナ救急」実証事業へのご協力をお願いします。

マイナ保険証
活用イメージ



傷病者本人の情報を
正確に伝えられる



病院の選定や
搬送中の応急処置を
適切に行える



搬送先病院で
治療の事前準備
ができる

【問い合わせ】ひたちなか・東海広域事務組合消防本部警防課(☎271-0732)

\\ 村内どこからでも通学することができます！ // 照沼小学校で学びませんか？



照沼小学校(昭和37年4月創立)は、児童数82人(令和7年7月1日現在)の“小さな学校”です。平成30年度から「小規模特認校制度」を導入しており、お住まいの学区に関係なく、村内のどこからでも通学可能です。小規模の良さを生かした特色ある教育の一部をご紹介します。

1 個に応じたきめ細やかな教育

保護者の声

先生の目が行き届いていて、子ども一人ひとりに丁寧に向き合っていていただいています



- 小規模校ならではの児童一人ひとりに目が行き届いたきめ細やかな指導を行っています。
- 子どもたちの思いや考えの理由・根拠を大切にした授業づくりを行っています。

2 外国語教育・活動が活発

先生の声

子どもたちから積極的にコミュニケーションを取り、一緒に楽しく過ごしています



- ネイティブの外国語指導講師が配置されており、外国語科だけでなく他教科の授業にも参加したり、給食や休み時間を一緒に過ごしたりと、英語に触れる機会が充実しています。

3 豊かな自然・文化を生かした体験活動

保護者の声

季節の行事や多様な体験活動ができ、毎日楽しそうに学校へ通い生き生きとしています



- 地域の方々の協力を得て、稲作やタマネギ・サツマイモの苗植え・収穫や、地域の工場でのほしいも作りを体験します。
- 国指定文化財「照沼家住宅」で村や水戸藩の歴史を学びます。

4 異年齢児との交流が活発

保護者の声

他学年の児童とも交流が盛んで、同学年に限らず友達ができました



- 異年齢で構成される班「きょうだいグループ」の活動による異学年交流や、とうかい村松宿こども園との交流を通して、社会性を育みます。



秋の学校公開のお知らせ ～第2回オープン照小デー～

校内見学と授業参観を通して、学校や児童の普段の様子を見ていただきます。

日時▼10月24日(金)午前10時～11時30分

対象▼照沼小学校への入学・転学に興味のある方 ※▽お子さんが参加する場合は、保護者の付き添いが必要です。▽保護者のみの参加も可能です。

その他▼飲み物と上履きをお持ちください。

申し込み▼10月20日(月)までに、右の二次元コードから申し込みください。



▲申込はこちら

■問い合わせ

▽教育内容・学校公開に関すること…照沼小学校(☎282-2024)✉terunuma@terunuma-e.ed.jp)

▽転入学手続き、小規模特認校制度に関すること…学校教育課企画総務担当(☎282-1711 内線1412・1422)



照沼小学校への転学・入学に関する要件、手続きについては村公式ホームページをご覧ください。

9月は『茨城県認知症を知る月間』です

あなたの地域で 認知症とともに いきいきと暮らす

令和6年1月「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。第9条で9月を「認知症月間」、9月21日を「認知症の日」と定め、認知症の啓発のためのさまざまな取り組みが進められています。認知症は65歳以上の方の4人に1人が発症するといわれ、誰でもかかる可能性がある身近な病気です。この機会に認知症について考えてみませんか。

【問い合わせ】総合相談支援課地域包括担当(☎287-2525)

認知症に関する東海村の取り組み

東海村認知症ガイドブック (認知症ケアパス)

簡易版もあります



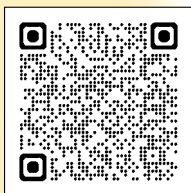
認知症の状態に応じて、どのような支援やサービスが受けられるのかなどを紹介するガイドブックです。北部地域包括支援センターや南部地域包括支援センターで配布しています。

認知症初期集中支援チームによるサポート



研修を受けた医師や専門職などで構成されるチームです。認知症の方や認知症の疑いのある方が、適切な支援を受けられるようにサポートします。

認知症カフェ



▲詳細はこちらから

認知症の方やその家族、地域住民、介護専門職など、どなたでも参加できる集いの場です。

認知症サポーター養成講座



認知症についての正しい知識や認知症の方への接し方等を学べる講座を開催しています。

おかえりマークの配付

申請をした方に、靴や衣類等に貼ることができる登録番号入りのシールを配付します。警察などに保護された場合に、迅速に連絡することができます。



『きずなの会(本人ミーティング)』に参加しませんか？



認知症とともに生きる——。そんな毎日を自分らしく、前向きに過ごすための場所があります。きずなの会は認知症のご本人が中心となり、ご自身の体験や希望、やりたいこと、より良い暮らしなどを安心して語り合う場です。福祉・医療の専門職がサポートしながらゆっくり交流できます。主な会場は総合福祉センター「絆」で、不定期開催です。また、きずなの会にはご家族の方も参加できます。

【問い合わせ】北部地域包括支援センター（総合福祉センター「絆」内 ☎212-7785）・南部地域包括支援センター（特別養護老人ホームオークス東海内 ☎352-2867）

9月10日～16日は「自殺予防週間」です

「ひとりじゃないよ」と伝える事が自殺予防の第一歩です

自分の力で人に相談する事が難しいときもあります。身近な人の変化に気付いたら、まず声をかけ、話を聴き、そっと寄り添い必要な支援につなげましょう。

総合相談支援課ではこんなサポートを行っています

- 自殺予防に関する啓発活動
 - ゲートキーパー^(※)養成講座
 - 心の不調や悩みに関する相談受け付け など
- 悩んでいるご本人に限らず、そのご家族やご友人からの相談も受け付けています。ぜひ一度ご相談ください。

(※)ゲートキーパーとは…悩んでいる人に気付き、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ見守る人のことです。特別な資格は不要です。誰でもゲートキーパーになることができます。

気付く

周りの人のいつもと違う様子に気が付いたら声をかける

聴く

相手の話をじっくりと聴き、相手の気持ちを尊重する

つなぐ

必要な情報を伝え、専門家への相談を促す

見守る

温かく寄り添いながらじっくりと見守る

【問い合わせ】総合相談支援課相談支援担当(総合福祉センター「絆」内 ☎287-2525)

悩みがある方・困っている方へ 一人で抱え込まず、相談しましょう

こころの健康相談統一ダイヤル

おこなおう まろうよ こころ
☎0570-064-556
(ナビダイヤル)

全国どこにいても、その地域の専門機関につながる電話番号です

いばらきこころのホットライン

☎029-244-0556(月～金曜日)
☎0120-236-556(土・日曜日)

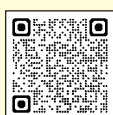
受付時間▼午前9時～正午、午後1時～4時
不登校、対人関係、社会生活、治療上の問題、家庭に関する悩みなど、心の問題全般について相談できます

茨城いのちの電話

☎029-350-1000
(24時間体制)

SNS(LINE)相談

人生、医療、家庭、教育、対人関係の悩み、不安なことなどについて相談できます



▲受付時間等の詳細はこちら

#いのちSOS

おもい ささえる
☎0120-061-338(フリーダイヤル・無料)

「死にたい」「消えたい」「生きることに疲れた」などの気持ちを専門の相談員が受け止め、状況を整理し、必要な支援策などについて一緒に考えます

▼月曜日～日曜日 00:00～24:00

図書館特設コーナー

9月30日(火)までの期間「茨城県認知症を知る月間」「自殺予防週間」について、村立図書館に特設コーナーを設置しています。心の栄養になる図書をたくさん設置していますので、ぜひ、お立ち寄りください。※写真は設置図書の一部です。



図書の展示のほか、自殺予防の啓発グッズも配布しています



右ページで紹介した認知症ガイドブック(認知症ケアパス)も設置しています

性別に関係なく活躍できる・仕事と生活が両立できる 「男女共同参画推進事業所」の 認定事業所を募集しています

村では、男女共同参画および女性活躍の推進を目指し、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる事業所を「東海村男女共同参画推進事業所」として認定しています。現在、村内の37事業所が認定を受けており、各事業所で従業員の多様性を受け入れるさまざまな取り組みを実施しています。自薦・他薦は問いませんので、ぜひご応募ください。



▲村公式HP

対象は？

出産後も会社に復帰しやすい配慮がある、結婚しても働き続けられる、育児や介護に関する休暇が取得しやすいなど、村が定める認定基準を満たす村内の企業や事業所、店舗 ※詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

認定のメリットは？

メリット① 事業所の認知度が向上します

村公式ホームページやSNS等で事業所の取り組みを紹介します。

◇事業所のイメージアップによる優秀な人材の確保

◇取り組みを行うことによる従業員の意欲向上や生産性の向上につながります。

メリット② 研修・交流会に参加できます

男女共同参画推進事業所を対象に、研修会や交流会などをご案内します。

◇推進事業所同士のつながりの拡大

◇働きやすい職場づくりへの学び・気付きにつながります。

申し込み・問い合わせ

村公式ホームページからダウンロードした応募用紙に必要事項を記入の上、10月31日(金)までに、ファックスまたはメールで、村民活動支援課 村民活動支援担当(☎282-1711 内線1462 FAX 287-0479 ☒chiikidukuri@vill.tokai.ibaraki.jp)へ申し込みください。

令和6年度は、
新たに4社が推進事業所に
認定されました



株式会社インテリアあさみや



株式会社伊藤鑄造鉄工所



検査開発株式会社



テスコ株式会社東海村水道事業所

あなたの家に消火器はありますか？

■家庭に消火器を備えましょう

一般住宅に消火器の設置義務はありませんが、火災が発生した場合にすぐ消火できるよう、設置を推奨しています。

■傷や亀裂、腐食等がある消火器は使わないで！

本体に傷や亀裂、腐食等がある消火器を見つけたときは、たとえ使用期限内であっても、使用せずに交換してください。

消火器の
使用方法を
紹介します



誤って噴射してしまわないよう、レバーの下側を持って消火器を運びます。



黄色の安全ピンを引き抜きます。



ノズルを持ち、炎ではなく火元に向けます。



レバーを握って消火剤を放射します。放射は十数秒で終わるため、狙いを定めて効率よく消火しましょう。

【問い合わせ】ひたちなか・東海広域事務組合消防本部予防課(☎271-0735)

9月10日は下水道の日

下水道は、汚水を適切に処理することでまちを清潔に保ち、河川等の水質悪化を防いでおり、私たちの日々の生活や社会経済活動を支えている必要不可欠なライフラインの一つです。



▲下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

■下水道の適切な維持管理にご協力ください

皆さんへのお願い ① 排水に影響する異物を流さないでください

下水道管の詰まりやマンホールポンプの故障の原因となる**異物は絶対に流さないでください**。下水がマンホールからあふれ出したり、宅地内の汚水桝から逆流したりする恐れがあります。

❌ 流してはいけないもの

水に溶けない紙

ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、紙おむつ、生理用品等



家庭ごみ

ゴム、ビニール、プラスチック容器等



布類

タオル、下着等



生ごみ

野菜の切りくず、残飯等



油脂類

食用油、機械油等



揮発物

アルコール、ガソリン、灯油等



その他のごみ、土砂等



皆さんへのお願い ② 排水設備のお手入れをしましょう

▽宅地内の排水設備は、**定期的に点検・清掃をしましょう**。排水管が詰まると下水道に排水できなくなる上、敷地外に下水があふれ出してしまうと、その解消のために自分で業者を手配する等の対応が必要となります。

▽飲食店や厨房施設に設置されているグリーストラップ(排水に含まれる油脂や生ごみ等を取り除く装置)は、中にたまった油脂や残飯等を定期的に取り除いてください。

皆さんへのお願い ③ 下水道に雨水が流入しないようご協力ください

村の下水道は雨水と汚水(し尿や生活排水)を別々に処理する「分流式下水道」のため、雨水が大量に下水道に流入してしまうと、汚水を処理しきれなくなる恐れがあります。村では下水道施設の計画的な調査や経年劣化対策等で下水道への雨水流入を防止していますが、宅地内の排水設備(排水桝、污水管等)の破損により雨水が流入してしまうケースも見られます。家庭でも排水状況を確認の上、**排水設備が破損した際は交換等の対応をお願いします**。

■公共下水道への接続をお願いします

公共下水道が整備された区域内では、**公共下水道に接続する工事を行うことが法律で義務付けられています**。工事がお済みでない方は、村が指定する排水設備指定工事店に工事を依頼し、公共下水道への接続をお願いします。詳細はお問い合わせください。

下水道に接続すると、接続工事に一時的な負担はかかりますが、浄化槽の維持管理にかかる手間や費用が軽減されます。

また、くみ取り式トイレや単独浄化槽を使用している場合、家庭からの生活排水は近くの側溝や水路にそのまま流れ、悪臭やハエ・蚊等の害虫発生の原因となりますが、下水道に接続すると、汚水は下水処理場に運ばれるため、まちを清潔に保つことができます。



【問い合わせ】下水道課管理・業務担当(☎282-1711 内線1196)

▲村公式HP

イオン東海店で 「とうかい育ち」農産物を購入した方に 「WAONポイント」を追加付与します



村では、東海村の新鮮でおいしい農産物を多くの方に知ってもらい地産地消を推進するため、一定の基準を満たした村内産の農産物に「とうかい育ち」シールを貼付し、村内スーパー等で販売しています。

地産地消へのさらなる取り組みの一環として、イオン東海店(1階・東海村産農産物販売コーナー)で「とうかい育ち」シールが貼付された農産物を購入した方に対し、購入品数に応じてWAONポイントを追加で付与するキャンペーンの第2弾を開催します。この機会に東海村の秋の味覚を味わってください。

とうかいむらWAONカードを利用すると、利用金額の一部が村の「こども・わかものを応援するプロジェクト」に活用されます。



期間▼9月20日(土)～10月31日(金)

対象▼WAONカード、イオンカード、イオンペイなど、WAONポイントが付与できるカードでお支払いの方

付与ポイント数▼▽野菜1品購入につき10ポイント
▽果物1品購入につき20ポイント

問い合わせ▼農業支援センター(東海ファーマーズマーケット「にじのなか」内 ☎287-7867) ※WAONポイント・WAONカードについては、WAONコールセンター(☎0120-577-365、携帯電話からは☎0570-064-375(通話料有料))へお問い合わせください。



9月1日～10月31日は「行政相談月間」

●行政相談とは…

行政などへの苦情や意見、要望を受け、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。総務大臣から委嘱を受けた行政相談員が相談に乗り、相談者への助言や関係機関への改善の申し入れなどを行います。

●例えば…こんな相談に乗っています

「国民年金や厚生年金保険の資格条件や受給額について教えてほしい」

「労働条件を改善するよう会社に指導してほしい」

「手続や申請をどこにしたらよいかわからないので教えてほしい」



相談は無料で、秘密は厳守されます。困りごとについて、行政相談員へお気軽にご相談ください。

定例行政相談

以下の日程で定例行政相談を実施しています。

期日▼10月8日(水)、12月10日(水)
令和8年2月18日(水)

時間▼午前10時～正午

場所▼203会議室(役場行政棟2階)

費用▼無料

その他▼事前予約が可能です。

申し込み▼月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前9時～午後5時に、政策推進課秘書広聴担当(☎282-1711 内線1301)へ申し込みください。

くらしの困りごと相談会(水戸)

労働問題・年金・道路など行政に関する困りごとについて、専門家に無料・匿名で相談できます。

期日▼①9月25日(木) ②10月21日(火)

時間▼午前11時～午後3時40分(受付：午前10時30分～午後3時20分)

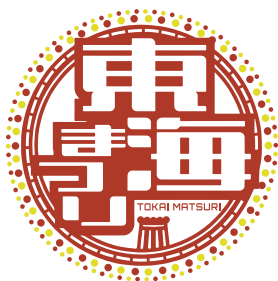
場所▼①日立市消防拠点施設(日立市神峰町2-4-1)

②水戸市民会館(水戸市泉町1-7-1)

その他▼相談は1人につき20分です。

申し込み▼①は9月11日(木)から18日(木)、②は10月2日(木)から15日(水)までの午前9時～午後4時45分に、電話で、総務省行政相談センターきくみみいばらき(☎0570-09-0110、☎253-1100)へ申し込みください。

【問い合わせ】政策推進課秘書広聴担当(☎282-1711 内線1301)



第47回「東海まつり」(イベント)を開催します！

10月25日(土)

午前11時～午後8時(荒天中止)

駅東大通り(JR東海駅東側)



ステージイベントやグルメブース、地域団体による発表、仮装コンテストなど、子どもから大人まで楽しめる催しが盛りだくさんです。皆さんぜひお越しください。

綱引き大会・東海音頭コンテスト参加チーム、ボランティアスタッフを募集しています！

東海まつりの恒例イベント「綱引き大会」(一般の部・女性の部・子どもの部、参加チームが一定数集まった場合に開催)と、東海音頭コンテスト(団体戦)の参加者を募集しています。

また、東海まつりを一緒に盛り上げてくれるボランティアスタッフ(会場準備など、当日の運営にご協力いただける方)を募集しています。地域の仲間と協力しながら、思い出に残る1日を過ごしませんか。

【問い合わせ】東海まつり実行委員会事務局(東海村観光協会内 ☎287-0855) ※綱引き大会や東海音頭コンテスト、ボランティアスタッフの申し込み方法など詳細は、東海まつりホームページをご覧ください。



▲東海まつりHP

ワタナベお笑いライブ2025 in 東海村

人気お笑い芸人に若手芸人を加えた、爆笑間違いなしのお笑いライブを開催します。注目度上昇中の若手から実力派のベテランまで、爆笑のネタ満載の舞台をお楽しみください。



ふかわりよう



我が家



サンシャイン池崎



あばれる君



ぱていーちゃん



金の国



豆鉄砲

期日 11月24日(月・振休)

時間 午後2時開演
(午後1時15分開場)

場所 東海文化センター

定員 798人(ほかに車いす席2席あり)

入場料 3,500円/人(3歳以上有料、全席指定)

その他▼▽2歳以下は入場できません。▽保育サービス(生後3か月(首が据わっている子)～小学6年生対象、1,000円/人)を希望する方は、11月9日(日)の午後5時までに申し込みください。

申し込み▼9月23日(火・祝)の午前9時以降に、東海文化センターへお越しの上、申し込みください。※残券があった場合のみ、9月23日(火・祝)の午後1時から、電話(☎282-8511)での申し込みを受け付けます。



【問い合わせ】東海文化センター(☎282-8511)

▲詳細はこちら

わかまち通信

v o l . 1

村では、「とうかいむら高校生まちづくりスクール」や「東海村わかもの会議」、「県立東海高校との連携」など、“若者がやりたいことにチャレンジできる”まちづくりを進めています。

地域で活躍する若者たちの取り組みをより多くの皆さんに知ってもらうため、活動の様子やイベントのお知らせなどを「わかまち通信」で随時発信していきます。

【問い合わせ】地域戦略課 こども・わかもの政策担当(☎282-1711 内線1339)



イラスト：わかもの会議メンバー みつき

「まちスクフェス」を開催します

参加費無料・事前申し込み不要

「とうかいむら高校生まちづくりスクール」に参加する学生が自ら企画したプロジェクトを実践します。自分なりの方法でアクションを起こそうとしている若者たちと一緒に、楽しい時間を過ごしませんか。

期日 9月20日(土) 時間 午後1時～4時

場所 東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」

内容 ▽はしゃげ！Newスポーツ「トッカビー」 ▽come on TOKAI ～東海村に来てみたくなるアンケート～ ▽高校生による計算を好きになろう講座 ▽全集中 東海村の呼吸 苦手克服！！～苦手克服アンケート～ ▽ブラインドサッカー体験 ▽ワクワク★グラフィティ ▽アフレコ体験～目指せ君も声優に～ ▽やりたいを全面に ダンススクールプロジェクト

途中
入退室
自由



▲詳細はこちら

「活動発表会」を開催します

参加費無料・事前申し込み不要

「とうかいむら高校生まちづくりスクール」や「東海村わかもの会議」に参加する学生が、自分たちの想いや活動を紹介する「活動発表会」。若者がどんなことを考え、どんなアクションを起こしたのか——。若者たちの声に耳を傾けてみませんか。

期日 10月11日(土) 時間 午後2時～4時(午後1時30分受け付け開始)

場所 東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」

途中
入退室
自由



▲詳細はこちら

★とうかいむら高校生まちづくりスクール



話し合いを重ねてプロジェクトを企画しました！



旧合同庁舎でワクワク★グラフィティ試行イベントを実施！



みんなでブラインドサッカーを体験♪

★東海村わかもの会議



積極的な意見交換が行われています！



3月にお悩み相談Barを実施しました♪



村発足70周年記念式典で「わかものの主張」を発表

こども・わかもの
まちづくりについての
詳細はこちら





みんなの保健室

【問い合わせ】健康増進課（保健センター ☎282-2797）



救急時に利用できるサービスを紹介します！

急な病気やけがの時、緊急性があるのか、受診できる病院があるのか分からない等、悩むことがあると思います。そんな時に利用できるサービスを紹介します。

携帯電話案内サービス

携帯電話で、下記の情報を検索できます。

- ・現在受診できる病院
- ・休日夜間急患診療所
- ・当番医



茨城子ども救急電話相談・茨城おとな救急電話相談



急な病気やけがで心配な時に、24時間365日、看護師に相談ができます。

子ども
(15歳未満)

8 0 0 0

大人
(15歳以上)

7 1 1 9

または050-5445-2856

茨城県救急医療情報システム

救急に関するさまざまな情報を見ることができます。

- ・病院・診療所など県内の医療機関に関する情報
- ・救急電話相談
- ・子どもの救急



全国版救急受診アプリ「Q助」

アプリ上で該当する症状・症候を選択していくと、症状の緊急度の判定を行い、必要な対応を確認できます。救急車を呼ぶ目安にご利用ください。



子どもの救急ってどんなとき？「上手なお医者さんのかかわり方」

子どもの病気やけがに関する、急な症状の家庭での対処法、救急外来を受診する際のポイント、よくある質問について確認できます。症状ごとの観察ポイントや、対処方法を参考にしてください。



とうかい減塩day×
もっと野菜を食べようプロジェクト



東海村ヘルスメイトの「野菜たっぷり適塩レシピ」

野菜たっぷりしゃぶしゃぶ



栄養価(1人分)

エネルギー…261kcal

食塩相当量…0.8g

茨城キリスト教大学 生活科学部食物健康科学科 4年生考案レシピ！

【材料(1人分)】

○豚しゃぶロース肉…30g
○レタス…20g
○ミニトマト…1個(15g)
○キュウリ…1/8本(15g)
○スナップエンドウ…2個(15g)
○タマネギ…1/8個(20g)
○ホールコーン…5g

◎すりごま(白)…大さじ1
◎マヨネーズ…大さじ1
◎酢…小さじ1
◎水…小さじ1
◎減塩しょうゆ…小さじ1

【作り方】

①レタスを食べやすい大きさにちぎる。ミニトマトは半分または1/4に切り、キュウリは輪切りにする。スナップエンドウはゆでる。タマネギは薄く切り、水にさらした後、水気を切る。ホールコーンはざるにあけ、水気を切る。
②豚しゃぶロース肉をゆで、火が通ったら取り出す。
③①と②を盛りつけて、混ぜ合わせた◎をかけたら、出来上がり♪

ポイント

*豚肉に含まれるタンパク質とビタミンB1には疲労を回復する働きがあります。
*ドレッシングを手作りすることで、市販のドレッシングに比べて塩分を減らすことができます！



日程等▼下表参照

対象▼村内在住・在勤・在学の方

受講料▼無料 ※一部費用がかかります(下表参照)。

その他▼▽応募者多数の場合は抽選で決定します。▽受講の可否は、応募者全員に郵送でお知らせします。▽保育サービス(無料、2歳児～小学6年生が対象)があります。

申し込み・問い合わせ▼9月13日(土)から23日(火・祝)まで(9月16日(火)・22日(月)を除く)

の午前9時～午後9時(日曜日、祝日は午後5時まで)に、電話、郵送(はがき・封書)(▽講座名▽住所▽氏名(ふりがな)▽年齢▽電話番号▽勤務先・学校名(村外在住者のみ)——を記入)、いばらき電子申請・届出サービス(右の二次元コードからアクセス可)またはお越しの上、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329)へ申し込みください。 ▲申込はこちら



講座名等	日程等
①水戸藩の育子策と間引き教諭書 近世後期の農村復興策の中心課題だった人口政策。水戸藩6代藩主徳川治保の治世に本格化した、育子策および間引き(子返し)を戒める教諭書の広がりについて紹介し、当時の子育てをめぐる価値観を探っていきます。	期日▼10月4日(土) 時間▼午後1時30分～3時30分 定員▼30人程度 講師▼廣瀬昌子さん(茨城県立歴史館首席研究員)
②私は愛されているの? ～気になる行動をする子どもの“支援のミスマッチ”と改善～ 家庭や学校などで気になる行動をする子どもたちの相談が増えています。中には「発達の遅れ」や「発達障害」と言われる子どもたちもあり、支援の手が差し伸べられているものの、なかなか効果がみられないケースもあります。子どものニーズと親や教師のニーズにずれが生じ、支援の効果がみられず子どもの行動や情緒に混乱が生じる“支援のミスマッチ”。その原因と改善に焦点を当ててお話しします。	期日▼10月9日(木) 時間▼午後1時30分～3時30分 定員▼30人程度 講師▼石田隆雄さん(元茨城キリスト教大学教授)
③じっくり読む「源氏物語」その10(全6回) 紙の資料のほか、インターネットなどを利用してさまざまな画像やデータをプロジェクターに投映し、楽しく学びます。 ①「宿木」(2)…もう一人の形代 ②「東屋」…念願かなう ③「浮舟」…秘密の恋人 ④「蜻蛉」…浮舟の失踪 ⑤「手習」…生きていた浮舟 ⑥「夢浮橋」…男の愛執、女の拒絶	期日▼10月17日(金)から11月21日(金)までの金曜日 時間▼午後1時30分～3時30分 定員▼30人程度 講師▼永田初枝さん(茗溪学園講師) 費用▼100円程度/回(資料代)
④自分でできる整体・女性限定版(全5回) 日々の生活の中で、身体の不調を感じていませんか。こわばった筋肉をほぐすことで、骨格と自律神経の働きを整え、あなた自身の自然治癒力を高めましょう。自分の身体にとって最適なメンテナンス方法を、一緒に学んでみませんか。	期日▼10月25日、11月8日・15日・22日、12月13日(全て土曜日) 時間▼午後1時30分～3時 定員▼15人(女性のみ) 講師▼岩間久江さん(自力整体ナビゲーター) その他▼ヨガマット等をお持ちの上、動きやすい服装でお越しください。
⑤篆刻(てんこく)体験講座(全4回) 新年の賀状を彩る「丙午(ひのえうま)」の雅印を、古代文字「篆書(てんしよ)」で軟質石印材に刻む本格派講座です。基礎概要や道具の使用方法などを初心者にも分かりやすく丁寧に解説します。道具は一式貸与します。メモ用紙と筆記用具、マスクをお持ちください。	期日▼10月30日、11月6日・20日・27日(全て木曜日) 時間▼午前10時～正午 定員▼10人(全4回に参加できる方) 講師▼金田祥石さん(篆刻家) 費用▼800円/人(材料代、初回徴収)

作品例





災害時における廃棄物収集運搬処理等の 7者協定を締結しました

7月25日、村と産業廃棄物処理業者5社(株式会社オカベ、株式会社常陽建商、株式会社東海クリーン、環境保全事業株式会社、有限会社茨城県リサイクル協会)、東海村環境整備事業協会は「災害時における廃棄物の収集運搬処理等の連携及び協力に関する協定」を締結しました。

近年、急激な気候変動に伴い、台風の大規模化や線状降水帯、ゲリラ豪雨による風水害など、自然災害の激甚化・頻発化が顕著な状況にあります。本協定は、災害時に村内の複数の専門業者と廃棄物処理体制の構築や連携を行い、災害廃棄物を適切かつ迅速に処理することを目的としたものです。

■連携内容

- (1) 災害廃棄物の分別・収集・運搬
- (2) 災害廃棄物の処分
- (3) 仮置き場の管理
- (4) 仮置き場での災害廃棄物の分別・中間処理等 など



【写真左から】柴田健志さん(株式会社オカベ取締役営業本部長)、渡部諭さん(株式会社常陽建商代表取締役社長)、沼田元良さん(株式会社東海クリーン兼有限会社茨城県リサイクル協会代表取締役)、山田村長、荒木田泰治さん(環境保全事業株式会社代表取締役)、川崎敏秀さん(東海村環境整備事業協会会長)

協定に基づき、災害時における災害廃棄物等の収集・運搬をはじめ、仮置き場の管理や中間処理、最終処分に至るまで、村内の複数の専門業者と協力して、廃棄物処理体制を構築・連携します。

【問い合わせ】環境政策課ごみゼロ推進室(清掃センター内 ☎282-7289)

村内等で行われた活動やイベントを紹介します **ず〜むあっふ「まちの風景」**



戦 後80年、平和への願いを込めて 令和7年度「東海村戦没者追悼式」

8月23日、東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で東海村戦没者追悼式が執り行われました。これは先の大戦でお亡くなりになった戦没者の方々に対して深い敬意を表し、ご冥福をお祈りするものです。式には戦没者の遺族や来賓など約70人が参列し、戦没者の御霊^{みたま}に対し追悼の辞を述べるとともに、平和を祈念して全員で献花を行いました。戦後80年の節目に、改めて世界の平和と人々の幸せを願うひとときとなりました。



原 爆投下から80年、戦争の悲惨さを後世へ語り継ぐために 令和7年度「第13回東海村小・中学校平和大使」広島派遣

8月5日から7日にかけて、村内小中学校の児童・生徒15人が平和大使として広島市を訪問し、各校で願いを込めて作成した折り鶴を奉納したほか、平和記念式典へ参列しました。また全国こども平和サミットや全国平和学習の集いにも参加。各地で行っている平和への取り組みを聞いたり、広島で生まれ育った同世代の子どもたちと意見交換をしたりと、平和な社会を築くための大きな一歩を踏み出しました。8月20日には東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」で体験報告会を行い、戦争の悲惨さや戦争を起こさせないために自分たちができることを、それぞれの言葉で伝えました。11月1日(土)の東海村文化祭でも報告会を行いますので、ぜひお越しください。

文芸とうかい

【俳句】

大洗波打ち際の素足跳ね

船場 庭田紀久子

孫達とじゃがいも掘りに笑顔汗

外宿 井坂 正一

亡き人の漬け遺したる梅酒かな

緑ヶ丘 内田 芳勲

蝉なける午後うたたね子守唄

豊白 東海林笑湖

「咲かないの」ブーゲンビリアに妻は問ふ

村松北 小野寺紀夫

炎昼や水田へ繞る送電線

村松北 宮部賢次郎

唐辛子爪をとがらす赤い魔女

駅東 中原 正子

信号の青となるまで片蔭に

豊白 小林 久男

青田風尖って行くよ帽のつば

村松 大内たけみつ

ノモアと心に誓う熱き夏

村松 堀木 純子

【短歌】

お年寄り尚齒の心皆元氣

長生きをして晴耕雨読

白方中央 寺島 功夫

名月を取ってほしいと泣いた子は

今は月に住んでいるらむ

白方中央 鈴木 忠和

一日の間もなく終る夕焼雲
遠き旅路や甦るなり

船場 根本 ちる

できることやりたいことを無理せずに
努めてゆける自分でいたい

外宿 小林美代子

オレンジの色鮮やかに村の花

すかしゆり咲く盛夏の中で

外宿 井坂 愛子

この暑さ一人とぼとぼランドセル

挨拶されて姿目で追う

白方中央 海老根ヨシイ

散歩道あざみやさぎそう花開き

空を見上げて気分上向き

照沼 佐藤 昇

ブラタモリ函館探歩魅せられる
同期の友が故郷映す

豊白 梅津 秀雄

縁ありて姉妹となりし義姉逝きぬ
終の旅路の安らかにあれ

駅西 大貫はるみ

ひとり居の寂しさつのる宵闇は

スローなジャズを流しましょうか

緑ヶ丘 福地美智子

とわに行くいとしい友は天の川

たんざく書いて笹のかざりよ

白方 佐藤 操

夏休み陶する子等の楽しげに

あつとゆうまの一日なり

須和間 柴山 靖子

STATION GALLERY

場 所▼J R東海駅※①・②・④はギャラリーA (駅舎2階)、③はギャラリーB (駅舎1階)、⑤はギャラリーA・Bで開催します。

問い合わせ▼東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

①第7回「フォト・フレンド東海写真展」

村内および近隣地域に在住の写真愛好家6人と賛助者2人による、「橋」をテーマとした課題作品と自由作品(約40点)を展示します。

期間▼9月14日(日)~20日(土)

時間▼午前9時から午後5時(最終日は午後3時)まで



②「新構造茨城作家展'25」

絵画、工芸、版画、彫刻の4ジャンルから作品(40点)を展示します。多岐にわたる材質の扱いや作家独自の作風をお楽しみください。

期間▼9月21日(日)~27日(土)

時間▼午前10時から午後6時(最終日は午後3時)まで



③「日本の風景 水彩色紙絵展覧会」

二つ折りの色紙の片面に美しい日本の風景を水彩で描き、もう片面には筆字で歌詞をしたためた作品など(約120点、一部は来場者へ進呈)を展示します。

期間▼9月21日(日)~27日(土)

時間▼午前10時から午後5時(最終日は午後3時)まで



④第4回「写楽 in 東海」

写真を楽しむ会員6人が好みのジャンルで自由気ままに撮影した写真作品のほか、会員が描いた絵画作品も併せて展示します。

期間▼9月28日(日)~10月4日(土)

時間▼午前10時から午後5時(最終日は午後3時)まで



⑤根岸創展MIRAGE of EARTH<地球の幻楼>

「芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展」の出品者から現在活躍中の作家を紹介するシリーズ企画展です。今回は、金属彫刻の造形技法により独自の立体技法を追求している彫刻家、根岸創さん(平成8年と10年に芸大から選抜)を紹介します。自然界における有機的な形象の生命力を鉄やステンレスで造形した作品や、重力から解放されたスタイリッシュ作品など(35点)をぜひご覧ください。

期間▼10月5日(日)~18日(土)

時間▼午前10時(初日は午後1時)から午後6時(最終日は午後3時)まで

その他▼10月5日(日)午後2時から、作家によるギャラリートークを開催します。



情報ガイド

東海村役場 ☎282-1711(代表)

●常住人口(推計)

令和7年8月1日現在(前月比)

世帯数	16,313 世帯	(+ 27)
総人口	37,589 人	(+ 29)

●9月の納付

納期限 9月30日(火)

国民健康保険税(第3期分)
後期高齢者医療保険料(第3期分)

ー 納付は、便利な口座振替で!ー

●9月の休日診療

受付時間 午前9時～正午

期日	医療機関名	電話番号
14日(日)	村立東海病院	282-2188
15日(月)	うすい内科クリニック	229-0855
21日(日)	茨城東病院	282-1151
23日(火)	村立東海病院	282-2188
28日(日)	尾形クリニック	282-4781

茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

●窓口業務時間延長

【実施日時】原則第1・3木曜日 午後7時まで ※日程など詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行、マイナンバーカードに関する手続きなど

【保険課】国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療保険、医療福祉(マル福・マル特)制度、介護保険等に関する手続きなど

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【会計課】国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

【子育て支援課】保育所・幼稚園・認定こども園の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請など

【水道課】給水の開始・中止の手続き、上下水道料金の支払いなど

●防災行政無線放送を電話で聞くには

無料テレホンサービス (☎0120-42-4848)
※24時間以内に放送した内容を確認できます。

健康・医療



「元氣アップ!りいばらき」ポイントを
ためて村独自の景品に応募しよう!

村では、茨城県公式健康推進アプリ「元氣アップ!りいばらき」を活用して、「東海村運動習慣定着化促進事業」を実施しています。アプリの健康ポイントを1000ポイント以上ためると、村独自の景品(東海村商工会共通金券)に応募できます。

応募期間▼10月1日(水)から11月3日

(月・祝)まで

対象▼村内在住・在勤の18歳以上で、健康ポイントを1000ポイント以上獲得している方

その他▼当選者へ11月下旬に通知を発送します。



▲村公式HP

期日	時間	場所
9月16日(火)	午前10時～午後0時30分	イオン東海店
9月28日(日)	午前10時～午後3時	総合体育館(ツボリマタ)
10月10日(金)	午前9時～午後11時30分	保健センター

野菜、足りていますか? 「野菜摂取レベル測定会」でチェック!
センサーに手のひらを約30秒当てるだけで、あなたの野菜摂取量が推定できます。

※詳細は村公式ホームページをご覧ください。
保健センター(☎282局2797)

参加しませんか? 短期集中リハビリ教室「ぎずなチャレンジスクール(II期)」

対象▼村内在住・在勤・在学で、おおむね18歳以上の方
その他▼▽各回先着30人に記念品を差し上げます。▽茨城県公式健康推進アプリ「元氣アップ!りいばらき」ポイント対象事業です。
保健センター(☎282局2797)※事前申し込みは不要です。

リハビリ専門職等(理学療法士、言語聴覚士、作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士)による、短期集中リハビリトレーニング教室です。心身の機能を改善し、「健康長寿」を目指しませんか。

期日▼11月7日(金)から令和8年3月13日(金)までの金曜日(11月21日、12月26日、令和8年1月2日を除く、全16回)

時間▼午前9時30分～11時30分
場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住の65歳以上で▽介護保険の「要支援1」「要支援2」の認定を受けている▽基本チェックリストで生活機能の低下が認められると判定された「事業対象者」のいずれかに該当する方(過去に実施したスクール参加者を除く)※「基本チェックリスト」は保険課(役場行政棟1階)、北部地域包括支援センター(総合福祉センター「絆」内)、南部地域包括支援センター(特別養護老人ホームオークス東海内)で実施しています。

定員▼先着15人程度
参加費▼無料

申・期10月24日(金)までに、電話で北部地域包括支援センター(総合福祉センター「絆」内 ☎212局7785)へ申し込みください。

見舞金を支給します(指定難病および関節リウマチ)

支給額▼1万5000円/人※指定難病および関節リウマチ患者のいずれにも該当する場合、重複して支給はしません。

対象▼令和7年10月1日現在で、本村の住民基本台帳に記録され▽指定難病(指定難病特定医療費受給者証)を保有)▽関節リウマチ―のいずれかの治療をしている方※生活保護法による扶助を受けている方を除きます。

その他▼助成対象となる指定難病等の詳細は、難病情報センターホームページをご覧ください。



▲HPIはこちら

申・岡村公式ホームページをご覧の上、10月1日(水)から12月19日(金)までに、申請書等の必要書類を添えて、総合相談支援課(総合福祉センター「絆」内 ☎287局 2525)へ申し込みください。



▲村公式HP

介護予防講座 「歩ける足」づくり

いつまでも元気に歩けるよう足や足爪のお手入れを看護師が紹介します。

日時▼10月15日(水)午前10時〜11時30分
午前9時45分受け付け開始

場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住で65歳以上の方

定員▼先着30人

申・岡10月7日(火)までに、北部地

域包括支援センター(総合福祉センター「絆」内 ☎212局7785)または南部地域包括支援センター(特別養護老人ホームオークス東海内 ☎352局2867)へ申し込みください。

難病フェスタ2025開催!

日時▼10月5日(日)

時間▼午後0時30分〜4時

場所▼セキショウ・ウエルビーイング福祉会館(水戸市千波町1918)

内容▼▽小嶋浩一さん(腎移植専門医)による講演「県内における腎移植の現状について」▽患者体験発表▽アトラクション(手話の歌、独唱)▽医療相談(受付時に申し込み)

その他▼当日の様子はWeb会議システムZoomでも配信します。



▲HPIはこちら

岡茨城県難病団体連絡協議会(☎244局4535)

後期高齢者医療制度の窓口負担割合が2割の方へ

1か月の外来医療の負担増加額を3000円までに抑えるための配慮措置が、9月30日(火)で終了します。問い合わせ窓口(コールセンター)を設置していますので、ご利用ください。

「厚生労働省コールセンター」☎0120・117・571(フリーダイヤル)

受付期間▼令和8年3月31日(火)まで

(日曜日、祝日、年末年始を除く)

受付時間▼午前9時〜午後6時
岡茨城県後期高齢者医療広域連合給付課(☎309局1214)

子育て



令和7年度後期(第58回) 「母と子のサロン」参加者募集

期日▼11月7日(金)・14日(金)・22日(土)・28日(金)(全4回)※22日(土)

は、保護者2人の参加が可能です。

時間▼午前10時〜11時15分

場所▼石神コミュニティセンター他

対象等▼村内在住で、令和7年1月1日から6月30日までに生まれた第1子とその保護者(10組)※応募者多数の場合は抽選となります。

参加費▼無料※青少年育成東海村民会議の一般会費を納めていない方は、会費300円/世帯がかかります。

申10月10日(金)までに、村公式ホームページから申し込みください。



▲村公式HP

岡青少年育成東海村民会議事務局

(歴史と未来の交流館内 ☎287局0851)

おおぞら保育園

「親子で楽しむ英会話講座」

期日▼10月23日(木)

時間▼午前10時30分〜11時30分

場所▼おおぞら保育園

対象▼1歳6か月〜3歳の子と保護者定員▼先着15組

その他▼飲み物をお持ちください。

申・岡9月16日(火)以降に、電話でおおぞら保育園(☎287局3535)へ申し込みください。

おーくす船場こども園令和8年度 一号認定児(幼稚園児枠)募集

対象等▼3歳児：令和4年4月2日から令和5年4月1日までに生まれた幼児(5人)※4歳児・5歳児の募集はありません。

その他▼10月6日(月)から10日(金)までの午前10時30分〜11時に見学ができますので、事前に電話で申し込みください。

申・岡事前にお問い合わせの上、10月6日(月)の午前11時〜午後5時または、10月7日(火)以降の午前10時〜午後5時に願書入手し、10月17日(金)の正午までに郵送(書留)またはお越しの上、おーくす船場こども園(〒319・1115 船場592・1 ☎352局3680)へ申し込みください。

教養・スポーツ



とうかいまるごと博物館 「キノコ観察会」

日時▼10月5日(日)午前9時〜正午

場所▼真崎コミュニティセンター

対象▼村内在住の親子(子は小学生以上)
定員▼10組(家族での参加も可) ※応募者多数の場合は抽選となります。
参加費▼5000円/組

申 9月19日(金)までに、

いばらき電子申請・届出サービス(下の二次元コードからアクセス可)から申し込みください。



▲申込はこちら

関生涯学習課博物館・文化財担当(歴史と未来の交流館内) ☎287局0851

調剤薬局事務講座

講座終了後、調剤事務管理士技能認定試験(令和8年1月24日(土)実施予定)に挑戦し、資格取得を目指します。
日時▼11月2日(日)から令和8年1月18日(日)までの日曜日(11月23日(祝)、12月14日・28日、1月4日を除く、全8回)の午前10時〜午後4時

場所▼茨城県母子寡婦福祉連合会(水戸市八幡町11・52)

対象▼母子(父子)家庭の母(父)または寡婦で、全日程出席でき、今後就労を希望する方

定員▼20人 ※応募者多数の場合は抽選となります。

受講料▼無料 ※テキスト代(8360円/冊)、ボランティア保険加入代(224円/人)、試験代6500円/人)がかかります。

その他▼保育サービス(2歳〜小学生が対象)があります。 ※1月24日(土)は利用できません。

申・関茨城県母子寡婦福祉連合会ホームページからダウンロードした



▲HPIはこちら

申込用紙に必要事項を記入の上、10月2日(木)(必着)までに、郵送またはファックスで、茨城県母子寡婦福祉連合会母子・父子福祉センター(〒310・0065 水戸市八幡町11・52 ラークハイツ内) ☎221局8497 FAX 221局8618へ申し込みください。

第98回 J・PARC ハローサイエンス「イオンビームをつくるー負水素イオン源」

たくさんさんの陽子ビームを加速し利用するため、ビームを作るイオン源では陽子に2つの電子が付いた「負水素イオン」を作っています。今回は、なぜどうやって負水素イオンを作るのかについて紹介します。会場参加のほか、当日の様子はWeb会議システムZoomでも配信します。

日時▼9月26日(金) 午後6時〜7時

場所▼AYASLABORATORY 量子ビーム研究センター(AQBR)

対象▼中学生以上の方

参加費▼無料

講師▼神藤勝啓さん(加速器ディビジョン)

その他▼▽とうかいまるごと博物館対象事業です。



▲HPIはこちら

事前にJ・PARC センターホームページで開催の有無をご確認ください。

申・関9月25日(木)の午後5時まで

に、メール(▽氏名▽電話番号▽メールアドレス▽参加方法)を明記またはインターネットでJ・PARC センター広報セクション(☎287局9600 sci-com@j-parc.jp)へ申し込みください。



▲申込はこちら

第57回「東海村テニスシングルス選手権大会」参加者募集

期日▼10月25日(土)・26日(日) ※予備日は11月1日(土)です。

時間▼午前9時から(午前8時30分受け付け開始)

場所▼東海村テニスコート

対象▼村内在住・在勤・在学または、村テニス連盟登録者

内容▼①一般男子 ②一般女子 ③壮年男子(各2部制)

参加費▼▽東海村テニス連盟登録者：1300円/人 ▽一般：1800円/人

申10月3日(金)の午後5時までに、東海村テニスコートクラブハウス備え付けの申込用紙に必要事項の記入の上、申し込みください。

関杉本さん(東海村テニス連盟) ☎090・8452・7878

第5回「ニューススポーツだよ! 全員集合!! + プラス」

日時▼9月20日(土)

時間▼午前10時〜11時30分

場所▼総合福祉センター「絆」

対象▼村内在住・在勤・在学の方
内容▼ウォーキングフットボール、モルック

参加費▼無料

その他▼飲み物、タオルをお持ちの上、動きやすい服装(ジャージ等)でお越しください。▽全10回のうち5回参加した方に記念品を差し上げます。

申・関9月17日(水)の午後5時までに、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

グランドピアノを弾いてみませんか(第3期)

期日▼①10月11日(土)・13日(月・祝) ②10月10日(金)、11月11日(火)、12月9日(火)・16日(火) ③11月20日(木)・26日(水)、12月24日(水)



時間▼①午前9時〜午後7時50分 ②午後1時〜7時50分 ③午前9時〜午後4時50分(正午〜午後1時を除く)

場所▼東海文化センター

対象▼ピアノ演奏者が村内在住・在勤・在学の方

利用料▼2000円/回 ※▽1回50分、1期間(10月〜12月)で原則2回まで利用可能です。

申・関9月20日(土)の午前9時〜午後5時に、東海文化センターへお越しの上、申し込みください。 ※空き区分があった場合のみ、9月20日(土)の午後1時から電話

(☎282局8511)での予約を受け付けます。



▲HPIはこちら

チャレンジスクール「スポーツウエルネス吹矢の部」参加者募集

年齢・性別を問わず幅広い世代が気軽に楽しむことができます。親子・家族と一緒に参加してみませんか。

期日▼10月18日・25日、11月8日・15日・22日(全て土曜日、全5回)

時間▼午前9時30分～11時30分

場所▼総合体育館

対象▼村内在住・在勤(同居家族を含む)・在学中、小学生以上の方

定員▼先着30人(最少催行人数5人)

参加費▼500円/人

申・期日▼9月15日(月・祝)から10月10日(金)までの午前8時30分～午後5時15分に、参加費を添えて、総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。

「祝東海村発足70周年東海村文化祭2025」
将棋・囲碁大会に参加しませんか?

日時▼10月26日(日)午前9時～午後4時(小・中学生は午後3時まで)

場所▼中央公民館

対象▼村内在住・在勤・在学の方(小・中学生は将棋大会のみ参加可能)

定員▼各先着10人程度※東海村囲碁・将棋連盟会員は別途受け付けます。

参加費▼▽一般:1300円/人

▽小・中学生:500円/人※弁当代を含みます。

その他▼大会の詳細は、申込時にお知らせします。

申・期日▼9月15日(月・祝)から10月15日(水)までの午前9時～午後5時に、

電話で東海村文化祭実行委員会事務局(東海文化センター内 ☎282局8511)へ申し込みください。

「祝東海村発足70周年東海村文化祭2025」 公募写真展作品募集

対象▼村内在住・在勤・在学の方、または東海村写真連盟会員

内容▼▽テーマ:自由(既発表作品可、他の公募展等の入賞・入選作品は不可)▽応募点数:1人3点以内(入賞は1人1点まで)▽サイズ等:半切(またはA3)以上の単写真または組み写真(4枚以内、プリントサイズ不問)で装丁済みのもの※装丁後のサイズは90センチメートル×90センチメートル以内とします。

参加費▼500円/人

申・各コミュニティセンター・中央公民館・村内写真店等備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、10月19日(日)の午前10時～11時30分に作品と参加費を添えて、東海文化センターへお越しください。

萩野谷さん(東海村写真連盟事務局 ☎090・1844・4825)

その他

観光ボランティアガイドを募集します

観光ボランティアガイド「とうかい

村いきいきガイドの会」では、大神宮・村松虚空蔵尊と一緒に観光ガイド活動を行う仲間を募集しています。

活動日▼火曜日を除く午前10時～正午

※年末(12月21日～31日)、冬季(1月1日～2月28日)、夏季(7月1日～8月31日)は活動を行いません。

申・期日▼火曜日を除く午前9時～午後9時に、東海村観光協会事務局(☎287局0855)へ申し込みください。

いばらきの企業研究&Uターン就活

学生や求職者向けのイベントを、Web会議システムZoomを使用しで行います。

期日▼9月13日(土)・27日(土)

時間▼午後1時～3時30分

対象▼県内で就職を考えており、令和9年に卒業する方(他学年の方も参加可)

参加費▼無料

申・期日前に、NPO法人雇用人材協会(☎300局1738)ホームページから申し込みください。



▲HPIはこちら

村長と直接意見交換ができます 第132回「ふれあいトーク」

村民参加のまちづくりを推進するため、村長と1対1で会話ができます。まちづくりに対する皆さんの思いを話してみませんか。

期日▼9月20日(土)

時間▼午後2時～5時

場所▼イオン東海店(1階・フードコート付近)

内容▼まちづくりや村政に関することなど

その他▼事前申し込みは不要で、当日に先着順で受け付けます。▽当日のやりとり概要を、村公式ホームページで公表(匿名)します。※個人が特定されるような内容を除きます。

期日▼令和8年1月25日(日)

対象▼村内またはひたちなか市在住で、高校生以上の方

申・期日▼9月30日(火)までに、東海村シルバー人材センター(☎282局3446)へ申し込みください。

「インドアワーキング」参加者募集

シルバー人材センターに登録し、室内での作業(袋への封詰め等/報酬あり)をしませんか。

対象▼村内在住で60歳以上の方

申・期日▼9月30日(火)までに、東海村シルバー人材センター(☎282局3446)へ申し込みください。

第73回「勝田全国マラソン」の 先行申し込みを受け付けます!

期日▼令和8年1月25日(日)

対象▼村内またはひたちなか市在住で、高校生以上の方

申・期日▼9月12日(金)から24日(水)までに、大会ホームページから申し込み

ください。

期日▼9月20日(土)

時間▼午後2時～5時



▲HPIはこちら



東海村公式LINEアカウント
防災・災害、イベント情報など
村からのお知らせを配信中♪

ぼくの夢 わたしの夢



—夢は
“保育士になること”—

舟石川小学校 6年 はぎや しずく 萩谷 雫

保育士になりたいと思ったきっかけは、保育園に妹を迎えに行った時のことです。明るく元気に子どもと遊んでいる先生の姿があり、その先生と遊ぶ子どもたちはとても楽しそうでした。その姿に私は憧れ、保育士になりたいと思いました。

保育士には、さまざまな能力が必要です。私はその中でも特に、歌やピアノの練習に励んでいます。私は保育園の頃から音楽が好きで、小学1年生の時にピアノを習い始めて、今も続けています。もちろん、大学で資格を取る必要もあるので、学校の学習も頑張っています。

そして私が保育士になったら、子どもたちの個性を大切に、一人ひとりに寄り添えるようになりたいです。そうすることで、何でも精いっぱい努力し、自然と明るい笑顔が増えていくと思います。それが私の理想の保育士です。

ちびっこ美術館

「遠足で海に行ったよ」



遠足で海に行った時の絵を描いてくれたのは、杏羽さん(5歳)。「貝殻拾いをしてきれいな貝殻をたくさん見つけたよ!」とうれしそうに話してくれました。お友達と一緒に貝殻拾い、みんなとても楽しそうですね♪



おおぞら保育園
ばんない あずは 坂内 杏羽さん

集まれ! TOKAI Kid's 2025. 9



すずき りのあ
鈴木 梨乃彩さん
R1.7.7生



おおもり かや
大森 禾椰さん
R6.10.5生



はしもと ひなみ
橋本 陽菜実さん
R2.7.31生



はしもと ゆうだい
橋本 侑大さん
R7.4.21生

写真大募集



◀二次元コードから簡単に応募ができます!
ぜひご応募ください▶



▲HPはこちら

【問い合わせ】地域戦略課広報・シティプロモーション担当
(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1339)

【村発足70周年記念事業】

“わかもののまちづくり”公開講座(全3回)

第3回

やってみたいを まちのチカラに

～若者と起業家支援のこれから～



地域の皆さんと一緒に“わかもののまちづくり”について理解を深める公開講座(全3回)を開催します。

第3回目となる今回は、茨城県内を中心に、起業支援やイベントの場づくりを通して“やってみたい”と挑戦する人の背中を押し続けてきた、総務省地域力創造アドバイザーの堀下恭平さんをゲストに迎え、若者のチャレンジがまちを元気にする可能性について学びます。



【堀下さん】

日時▼10月10日(金)午後7時～8時30分

場所▼東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」

定員▼70人程度

申し込み▼9月30日(火)までに、村公式ホームページから申し込みください。

【問い合わせ】地域戦略課こども・わかもの政策担当(☎282-1711 内線1339)



▲申込はこちら